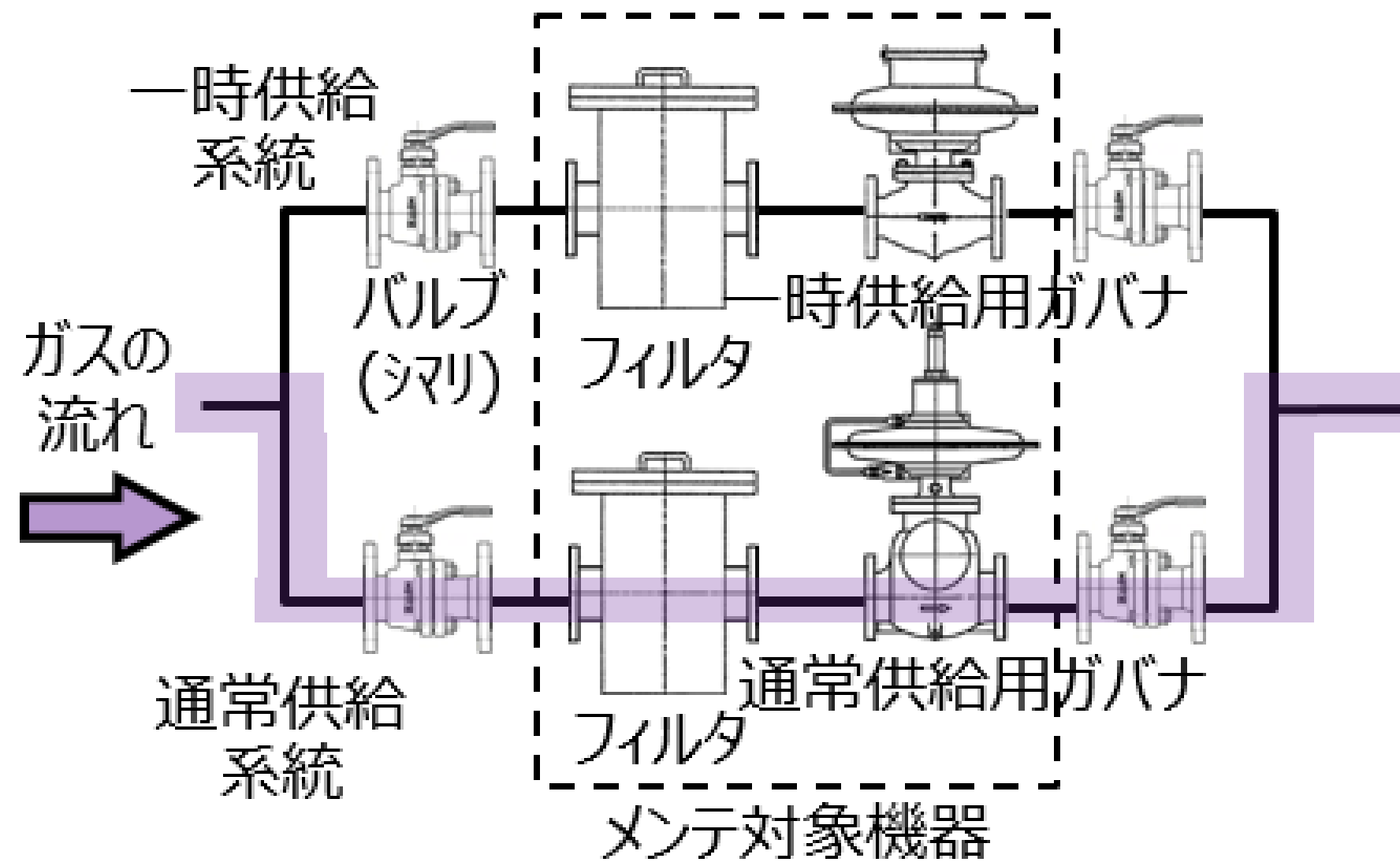




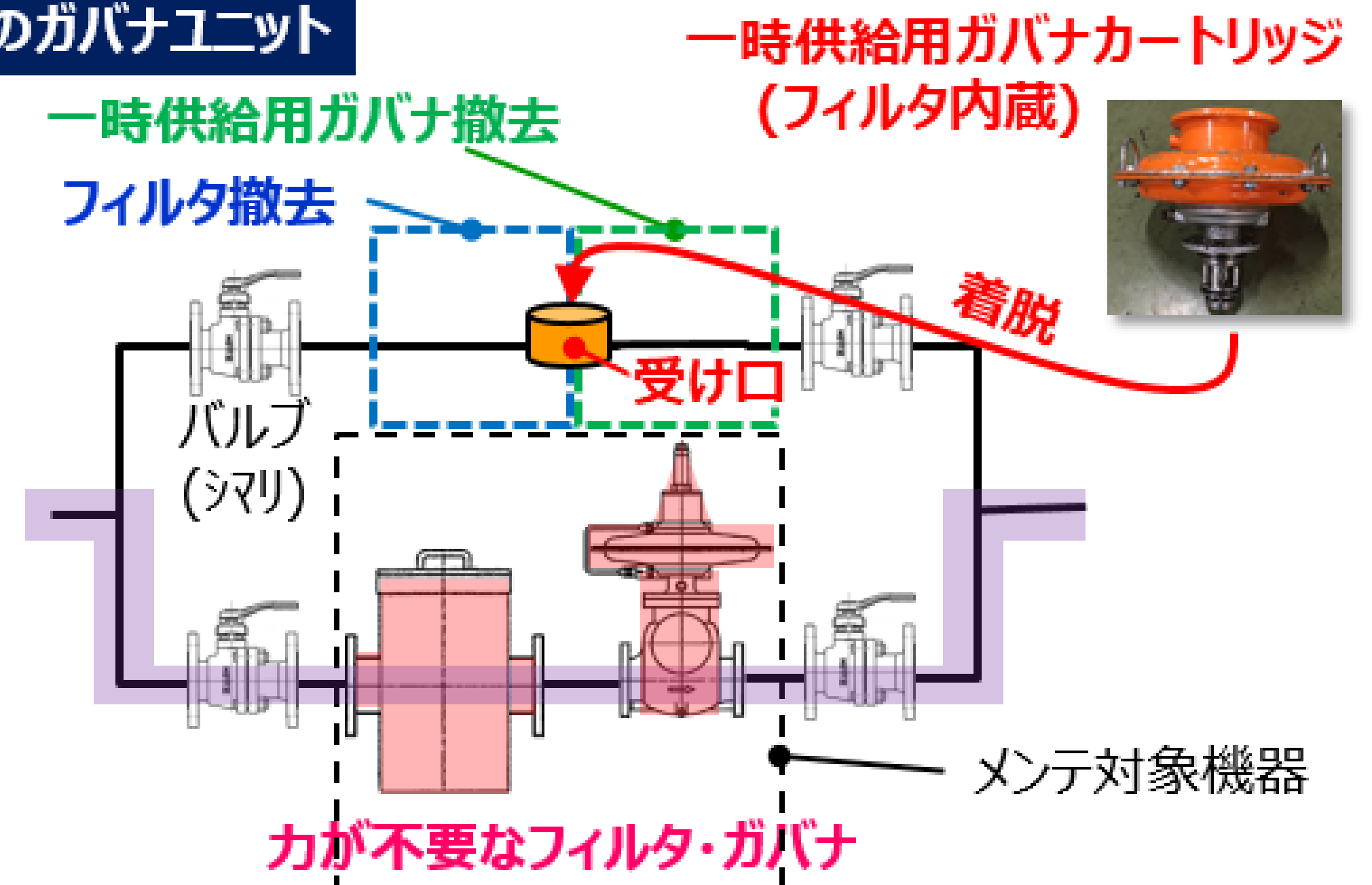
経済産業
大臣賞

対策の概要

従来のガバナユニット



今後のガバナユニット



- ・一時供給用ガバナ管理数：1600基⇒不要
- ・1日のメンテナンス現場数：1⇒2現場可
- ・従事可能な作業員割合：30⇒99%
- ・コストダウン効果：メンテナンス費▲30%

ガス分野

担い手不足の社会に対応した 都市ガス供給用ガバナのメンテナンス効率化

取組概要

大阪ガスネットワークでは都市ガスを減圧し市中に供給するガバナを1600基保有している。このガバナのメンテナンス作業のためには一時的に仮供給する代替のガバナが必要であり、通常供給用ガバナと一時供給用ガバナの2系統を現場に常設しなければならずメンテナンス負担を大きくしていた。また、メンテナンスには大きな力が必要となるため、実施できる作業員が限られることも課題であった。

そこで今回、一時供給用ガバナをカートリッジ着脱式として非常設化するとともに、メンテナンス作業に大きな力が不要となるガバナユニットを開発・導入した。

受賞理由

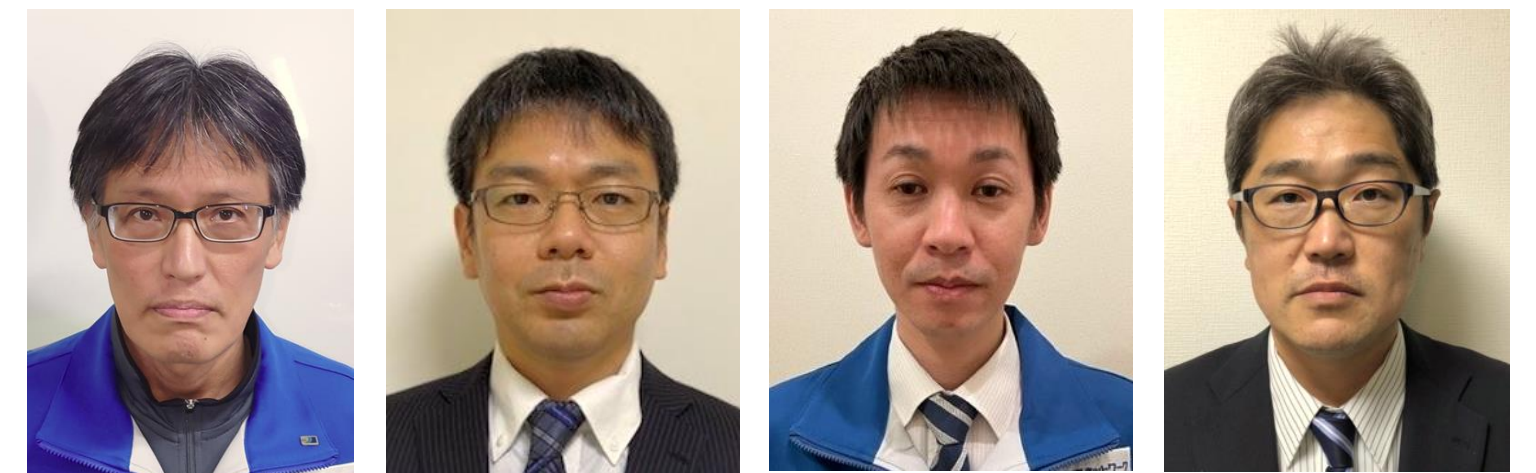
一時供給用ガバナを非常設化することで作業時間を短縮するとともに、作業可能者が制限される従来の状況を、ほぼ全ての者が実施可能な状況へ改善しており、保安人材が減少していく中で効果の高い取組みであることが評価された。

取組のポイント

カートリッジ着脱式の一時的供給用ガバナ（フィルタ内蔵）を開発し、必要時のみ取付ける運用を考案した。今まで現場に常設されていた1,600基の一時的供給用ガバナ及びフィルタが不要となるためメンテナンス対象機器の削減ができ、この現場作業時間短縮により今まで困難であった1日2現場のメンテナンスが可能となった。

メンテナンスに必要な力の低減も進め、通常供給用のフィルタ蓋ボルト締結など重労働であった部位の設計見直しにより非力な作業員でも従事可能となった。

受賞者について



受賞者

大阪ガスネットワーク株式会社
(高野 雅之/ 乗原 幸雄/ 高橋 克)
株式会社協成
(小林 洋平)

コメント

ガバナのメンテナンスを担うことができる人材の減少が課題となりつつある中、大阪ガスネットワークではこの対策に取り組んでまいりました。本取り組みを評価いただき誠に光栄に存じます。この度の受賞を励みとし本技術の普及を図っていくとともに、インフラメンテナンス技術の更なる発展に向けて今後も努めてまいります。

団体概要

Daigasグループは、「暮らしとビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループ」として、天然ガス・電力・LPGなどのエネルギーとその周辺サービスや、都市開発・材料・情報等のエネルギー以外の様々な商品・サービスを提供しています。

大阪ガスネットワーク株式会社では、関西地方を中心に、岡山県を含む7府県のお客さまに都市ガスをお届けする都市ガス供給事業を担っています。また、都市ガス供給事業で培ってきた技術・経験をもとに新たなサービスを創出し、教育事業やコンサルティング事業などを展開しています。

問い合わせ先

大阪ガスネットワーク株式会社
導管計画部 R&Dチーム
TEL：06-6465-2003